

【学校名】 岩美町立岩美南小学校
 【所在地】 岩美町新井419-2
 【校長名】 石名 勝実 【児童数】 134人
 【校訓】 知識を磨き 心を耕し 体を鍛える
 【学校教育目標】
 みがこうじぶん なかまとともに みらいにむかって
 【沿革】
 平成13年4月 岩美南小学校竣工・開校式(浦生小・岩井小・小田小・本庄小の4校が統合)
 14年2月 校歌お披露目の集い
 15年2月 岩美町・国頭村児童交流事業 学校交流



いわみみなみ 岩美南小

17年11月 学習発表会(6年生 オリジナルソング「カントリーロード〜岩美町バージョン披露」)
 21年3月 卒業証書授与式(歌「早春のつばさ」初演)
 25年4月 ユネスコスクール加盟認定田村虎蔵先生 生誕140周年記念コンサート出演(1〜3年生)
 27年4月 子どもの読書活動文部科学大臣表彰

令和2年12月 開校20周年記念全校集会
 3年4月 学校運営協議会制度を導入し、第1回の会議を実施
 5月 開校20周年記念植樹(タイサンボク)
 5年10月 岩美町教育研究会指定研究発表大会・東部小学校教育研究会指定研究発表大会
 10月 田村虎蔵生誕150周年記念コンサート出演(2・3年生児童)
 6年10・11月 木育教育(森林探検・木工教育)を実施
 7年2月 ルワンダ共和国赤十字職員との交流



学び深める 五つの特色

私たちが通う岩美南小の五つの特色を紹介したい。

① 図書館

岩美南小の図書館は、図書館と図書コーナーの二つに分かれている。主に図書館には、図鑑や歴史の本、小説などが置いてあり、図書コーナーには、絵本や物語などの本が並んでいる。自慢の吹き抜け窓や前面の窓からは、すばらしい自然をながめることができ、運が良ければフクロウなどの野生の小動物も目撃することができる。

③ 田村虎蔵先生のコンサート

岩美南小では、校区内出身の音楽家、田村虎蔵先生(1873〜1943年)に関するコンサートを開催している。2024年度の「田村虎蔵コンサート」では、虎蔵先生の生誕日である5月24日に「わらべ館」の方をお招きし、歌声とピアノによる

④ ランチルーム

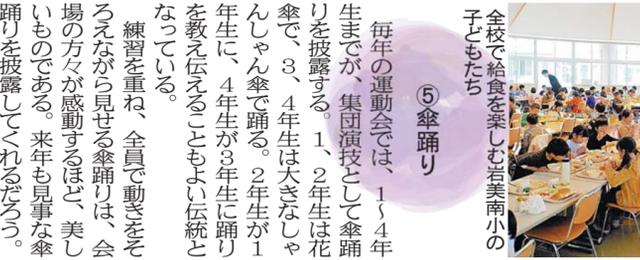
多くの学校では給食を教室で食べる学校が多いだろう。しかし、私たちの学校では、ランチルームという広いスペースに全校が集まって給食を楽しく食べている。私たちにあって、ランチルームは、みんなで給食を食べたり放送を聞いたりしながら楽しく給食を味わう大切な場所である。



校内の梨園で収穫を体験する児童

② 梨づくり

4〜9月に渡り、3年生が総合的な学習の時間に梨づくりの活動を行った。交配、摘果、小袋包み、大袋包み、収穫で地元J.Aの職員の方々や地元の高校生に来ていただき、一つ一つ



⑤ 傘踊り

毎年の運動会では、1〜4年生までが、集団演技として傘踊りを披露する。1、2年生は花傘で、3、4年生は大きなしゃんしゃん傘で踊る。2年生が1年生に、4年生が3年生に踊りを教えることもよい伝統となっている。



鳥取県指定史跡「新井三嶋谷墳丘墓」

岩美南小には、鳥取県指定の史跡になっている「新井三嶋谷墳丘墓」がある。この古墳は弥生時代後半に作られたものであり、発掘当時、死者を葬った横穴式石室が発見された。今でも地元の人に大切にされている。校長先生に聞いてみると、「古墳がある学校はあまりないのでびっくりしました。歴史の勉強に励みます」と話していた。

日本海の眺めが楽しめる古墳



合唱や演劇など、努力と工夫凝らして

「最高の演技で、最後まで、全校による合唱で、全校が笑顔で、楽し「ひかり(岩美南小学校もつ)」をテーマに、学級のオリジナルソング」学習発表会が開かれた。全を披露した。校生134人がこの日、1年生は「おむすびこのために一回一回の練習ろりん」、2年生は「おを大切に、努力と工夫、手紙」の劇をそれぞれ披露した。緊張したと思われはじめる、3〜6年生が、どちらの学年も劇やによるリーダー演奏、歌や踊りでかわいらしく

4年ぶり「なかよし遊び」 学年関係なく友達に

縦割り班遊びの「なかよし遊び」を本年度は全部で7回行った。「なかよし遊び」は全校が仲良くなるのが目的である。昨年度まではコロナ禍で中止していたが、4年ぶりに再開した。遊びの内容や場所は6年生が中心となって考え、班ごとに体育館や教室、校庭などに分かれて遊んでいる。「なかよし遊び」をすることで、他の学年とも交流でき、たくさんの人と仲良くなれる。先生にインタビューすると、「普段はあまり一緒に遊ばない学年の友達と関わることで、初めて話す人とも親しくなったり、今まで遊んだことのない遊びを楽しんだりすることができ、とてもいい取り組みだと思います。6年生が下級生をリードしているのがいいですね」と答えていた。また、6年生は「全校が楽しんでいて、大きなけがをしないので安心して楽しい時間を過ごせた」と笑顔で話していた。

目標に向かって一生懸命 マラソン大会

2024年10月24日にマラソン大会が行われた。低学年は校舎の周り(約400m)を1周、高学年は2周の距離を走った。この日に向けて全学年が「ウルトラマラソン」という朝の練習で、目標に向かって自主練習を積んだり、体育の学習の中で練習を重ねたりしてきた。大会の目的について先生方は、「マラソンは心と体を鍛えることができる」と熱く語っていた。大会当日はみんなが緊張しているようだった。1年生から順にそれぞれの学年



校舎を囲む外周を走る校内マラソン。応援を受けながらラストスパート!

成長の証し披露

全校生徒が学習発表会

2024年11月9日に「カントリーロード」、最高の演技で、最後まで、全校による合唱で、全校が笑顔で、楽し「ひかり(岩美南小学校もつ)」をテーマに、学級のオリジナルソング」学習発表会が開かれた。全を披露した。校生134人がこの日、1年生は「おむすびこのために一回一回の練習ろりん」、2年生は「おを大切に、努力と工夫、手紙」の劇をそれぞれ披露した。緊張したと思われはじめる、3〜6年生が、どちらの学年も劇やによるリーダー演奏、歌や踊りでかわいらしく

笑顔いっぱい大満足

こどもの国で「なかよし遠足」

2024年10月17日に「なかよし遠足」を行った。本来は4月に遠足が予定されていたが、天候が悪く中止となった。しかし、校長先生が遠足の機会を作ってくれた。行き先は「鳥取砂丘こどもの国」。当日は晴れて、みんなはうきうきしながらバスに乗り、「こどもの国」に向かった。小学校生活最後の遠足となる6年生は、遊びの計画や進行など、最高学年として全校児童をまとめてがんばった。1年生は初めてのなかよし遠足で、はしゃぎたい気持ちをおさえながら一列に並んで行動し、きまりよく楽しんだ。遠足の後、1年生は「全部楽しかったけど特に砂場の遊具が楽しかった」と笑顔を見せた。力いっぱい遊び終え、大満足の「なかよし遠足」となった。



笑顔あふれる楽しい一日で大満足